

## 令和6年度老人保健健康増進等事業 事業結果

社会福祉法人仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

事業名	事業実施目的・事業結果
<p>認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドラインの活用及び普及啓発に関する調査研究事業</p>	<p>本事業では、平成30年に策定された「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」について、共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）等を反映し、見直しを行い、「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン第2版」（以下、ガイドライン第2版）を作成する。そして、ガイドライン第2版のより積極的な活用につながる方策及びその方策の一つとしての研修方法を検討することを目的とした。</p> <p>&lt;事業結果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン第2版を作成した。</li> <li>・あわせてガイドライン（第2版）の内容を理解しやすくするための事例集を作成した。</li> <li>・ガイドライン（第2版）を活用・普及するための手段としての「研修」を構築することを目的とし、既存の研修教材（独立実施型研修および組み込み型研修）を活用した上で、ガイドライン（第2版）活用研修のプログラムおよび教材を開発した。</li> <li>・その際、活用が進んでいる先進事例の体制および活用方法等についてヒアリング調査（3か所）を実施し、結果を応用した。</li> <li>・完成した研修教材を使用して、モデル研修を2か所（愛知県：オンライン、京都府長岡京市：対面）で開催し、効果の検証を行った。</li> <li>・ガイドライン第2版のより積極的な活用につながる方策として、ガイドライン第2版の内容を反映した認知症本人向けチラシ、一般市民向けチラシ、専門職を対象としたリーフレットをそれぞれ作成した。</li> <li>・今後の研修のあり方について提言を行った。</li> </ul>